

文教厚生委員会資料

健康福祉部

令和3年5月19日・20日

■報告事項

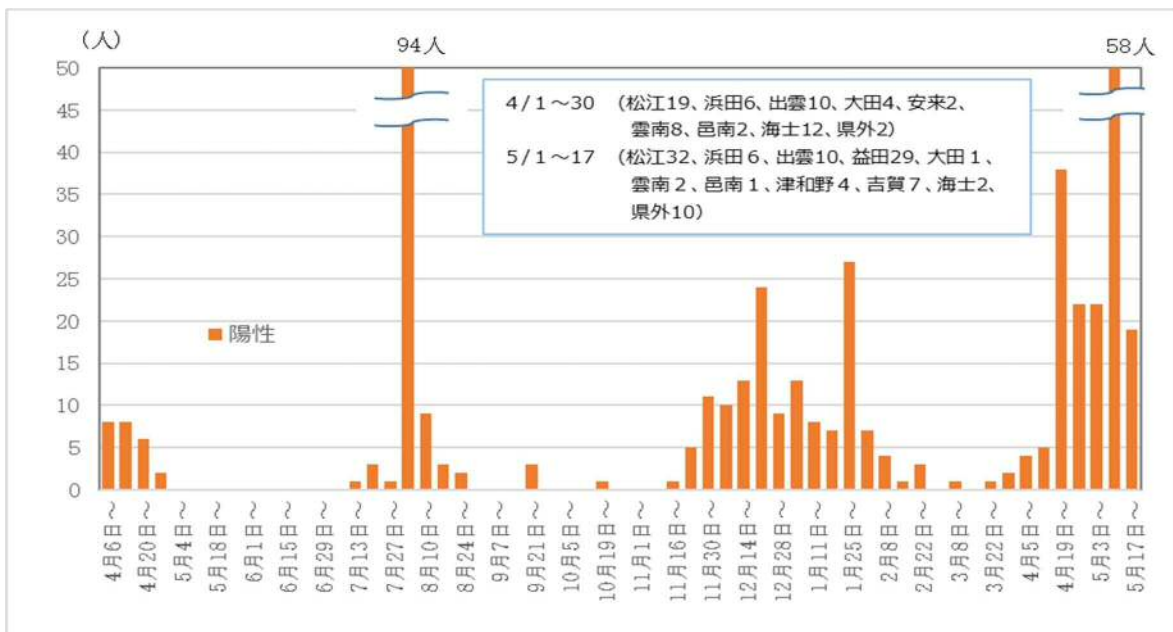
- 1 新型コロナウイルス感染症の状況について
(感染症対策室) … 1
- 2 新型コロナウイルスワクチン接種の状況について
(感染症対策室) … 3
- 3 保育所待機児童の状況について
(子ども・子育て支援課) … 5

新型コロナウイルス感染症の状況について

1. 新型コロナウイルス感染症の発生状況等

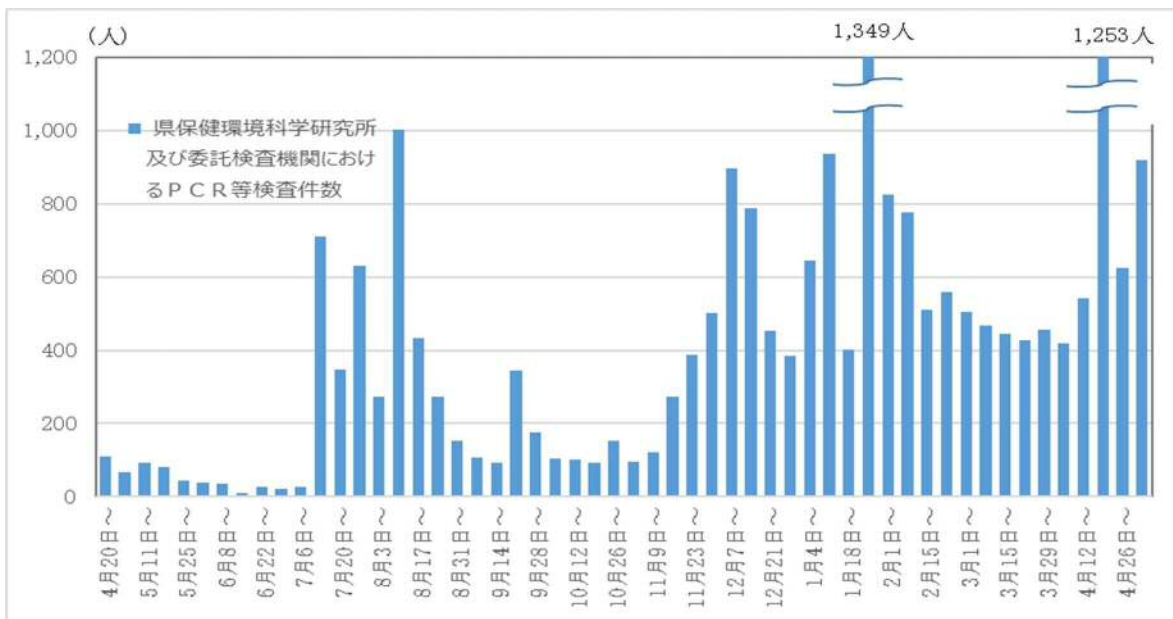
昨年4月9日に県内で初めて感染者が確認されてから5月17日までに、計457人の感染が確認されました。4月以降は4月に65人、5月に入ってから104人の感染が確認されています。

(1) 陽性患者の発生状況（5月17日時点）



(※週単位での集計)

(2) PCR等検査の実施状況5月第1週末時点



(※週単位での集計)

2. 医療提供体制

(1) 病床の確保・使用状況（5月17日時点）

県内確保 病床数 (A)	即応病床 (B)	入院患者数 (C)	病床使用率	
			確保病床 (C/A)	即応病床 (C/B)
253床	200床	64人	25.3%	32.0%

(令和2年11月以降の日別状況)



(2) 軽症者等の宿泊療養

- ・ 患者の増加に備え、軽症者や無症状者の療養のための宿泊施設として98室を確保
 - ・ 玉造国際ホテルRivage Choraku（松江市・45室）
 - ・ 島根県立青少年の家「サンレイク」（出雲市・33室）
 - ・ 島根県立少年自然の家（江津市・20室）
 - ・ 8月を目途に、宿泊療養専用のプレハブ施設を整備予定（松江市・80室）

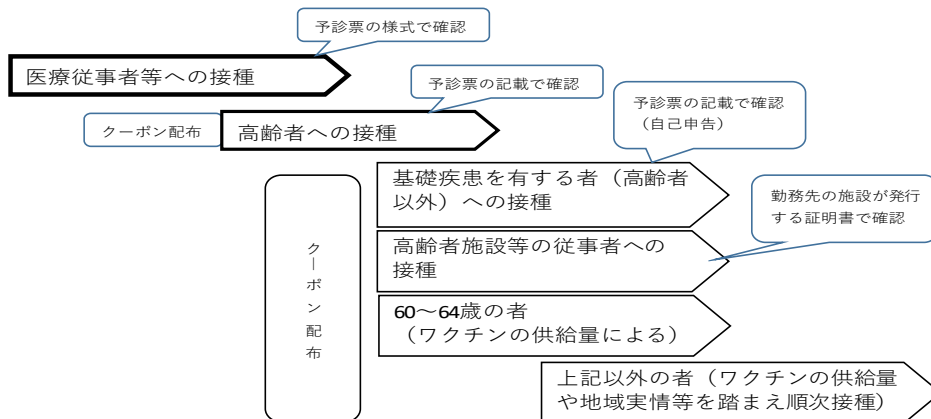
新型コロナウイルスワクチン接種の状況

1. 国が示すスケジュール

区分	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月～ R4年2月末		
↑ 国が調整↓ 医療従事者向け先行接種 (全国100施設、約40千人) ※松江医療C 354人×2回		先行接種者健康調査 (1~2万人程度) 2/17~開始 *松江医療C 2/19~							
↑ 県はワクチンの配分を調整↓	医療従事者向け優先接種 (県内 約26千人程度)	4月末現在 1回目接種完了 約16千人(約60%) 2回目接種完了 約7千人(約25%)	<ul style="list-style-type: none"> 3月上旬～14の医療機関から接種開始 医療従事者等向けワクチンは5月10日の週で対象者約26千人の2回接種分の優先配分が完了 5月末で医師、看護師等への優先接種は概ね完了 						
	高齢者向け優先接種 (県内 約288千人程度)		<ul style="list-style-type: none"> 4月12日の週～接種開始 高齢者向けワクチンは6月末までに全高齢者が2回接種可能な量が国から供給される予定 高齢者の優先接種は7月末頃までの完了を目指す 						
	その他の優先接種		4月末現在 1回目接種完了 約3.2千人(約1%)	<ul style="list-style-type: none"> 優先接種対象者の範囲は高齢者施設等の従事者、基礎疾患のある方等、国の指示により順次拡大 一般の接種開始時期は未定(事業終期はR4年2月末) 					
	住民 (16~64歳)								

※国の指示のもと、都道府県の協力により、市町村において予防接種を実施。

2. 優先接種順位



3. 承認済み(または承認申請中) ワクチン

承認済み

	ファイザー社	武田/モデルナ	アストラゼネカ
接種回数	2回 (21日間隔)	2回 (28日間隔)	2回 (28日間隔)
保管温度	-75°C±15°C: 6ヶ月 2~8°C: 5日	-20°C±5°C: 6ヶ月 2~8°C: 30日* ※6ヶ月の有効期間中に限る	2~8°C: 6ヶ月
1バイアルの接種回数	一般 5回分/バイアル 特殊 6回分/バイアル	10回分/バイアル	10回分/バイアル
最小流通単位	195バイアル/箱	10バイアル/箱	2バイアル
備考	室温で解凍する場合は解凍及び希釈を2時間以内 希釈後、室温で6時間	希釈不要 (一度針を刺した以降) 2~25°Cで6時間	希釈不要 (一度針を刺した以降) 室温で6時間 2~8°Cで48時間

4. 県の対応状況

- ・ 医療的な相談への対応を図るためコールセンターを3月3日開設
(新型コロナウイルス感染症『健康相談コールセンター』を拡充:0852-33-7638他各保健所)
- ・ 副反応等に対応する専門的医療機関を設置(島根大学医学部附属病院)
※各医療圏域に総合的な対応を担う医療機関を設定
(松江赤十字、松江市立、雲南市立、県立中央、出雲市立総合医療C、大田市立、浜田医療C、
済生会江津総合、益田赤十字、隠岐)
- ・ 市町村がワクチン接種を進めるにあたり、国が示す体制確保補助金上限額を超える対応が必要となる場合に、国の内示額を超えないよう対応を縮小するのではなく、国に対して所要額の経費負担を要望することに併せて、かかる超過経費を負担してでも事業を遂行する市町村に対して当該市町村の負担額の1/2を支援する。(制度創設)

[財 源]令和2年度新型コロナウイルス感染症対策調整費
[予算額]150,000千円

5. 市町村のワクチン接種の状況

(1)高齢者(65歳以上)向け優先接種

県内で最初に高齢者向けに配分された新型コロナワクチンを受領した松江市が4月12日から開始。
現在、全ての市町村で高齢者向け優先接種が進められている。

6月末までに各市町村の高齢者(65歳以上)人口に見合う2回接種相当分のワクチンが国から配分予定

事業主体となる市町村では、高齢者向けの優先接種について、接種を希望する方へ7月末までに2回接種の完了を目指して進めている。

(2)16歳～64歳の方への接種見込み

高齢者向け優先接種の次順位として、「基礎疾患を有する者」、「高齢者施設等の従事者」が指定。
これに加えて、ワクチンの供給量に余裕がある場合は「60～64歳」の年齢区分の方も予定されている。

16歳～64歳の方への接種開始は、これらの優先接種順位の方の進み具合、ワクチンの供給量などを踏まえて、国から指示される。このため、現時点において開始時期を明示することができない。

なお、全国一律に進めるのではなく、優先対象者の接種に支障がなく、かつ、配分されたワクチンに余裕がある場合には対象者を順次、広げていくことは可能

(例)知夫村では高齢者向け優先接種に加え、16歳以上の方についても接種を進めている

(3)15歳以下の方

現時点では国内で薬事承認申請の手続きが為されているワクチンはない。

(参考)モデルナ社、アストラゼネカ社の臨床試験は18歳以上に対して行われており、薬事承認申請に際して提出された臨床試験のデータに基づき接種の年齢が決められる。

(厚生労働省 新型コロナワクチンQ&A <https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/0044.html>)

全ての方が、手指衛生や咳エチケットなど、これまでどおり実践することが大事。

保育所入所待機児童の状況（4月1日現在 速報値）について

待機児童数（令和3年4月1日現在） 1人

【市町村別待機児童数】

市町村名	平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年	
	4月1日	10月1日	4月1日	10月1日	4月1日	10月1日	4月1日	10月1日	4月1日	対前年 同月比
松江市	30	133	21	103		40		1		
浜田市										
出雲市	78	33	3	7		3		4	1	1
大田市	2									
江津市										
雲南市	9	17	3	9						
海士町		2								
西ノ島町			3			5		2		
合計	119	185	30	119	0	48	0	7	1	1

【待機児童数及び保育所入所等児童数の推移】

